

新居浜駅周辺まちづくり協議会 委員名簿

No.	区 分	所 属	役 職	氏 名	備 考	参加
1	学識経験者	愛媛大学大学院	教授	吉井 稔雄		○
2		新居浜工業高等専門学校	校長	鈴木 幸一		○
3	関係事業者又は 団体の者	(社)新居浜市医師会	副会長	中山 恵二		○
4		(社)新居浜市観光協会	専務理事	亀井 喜一郎		○
5		四国旅客鉄道(株)	総合企画本部 担当部長	長戸 正二	(代理)総合企画本部 副長 宇野 匡和	代理
6		新居浜商工会議所	観光まちおこし 委員会委員長	妹尾 次郎		○
7		新居浜市女性連合協議会	総務	佐々木 利美		○
8		(公社)新居浜青年会議所		嶋田 純也		○
9		新居浜市農業委員会	農地部会長代理	篠原 修		○
10		新居浜市農業協同組合	常務理事	曾我部 英敏		○
11		新居浜市福祉施設協議会	副会長	住友 裕美		○
12		松木坂井自治会	自治会長	相原 悦滋		○
13		新居浜市連合自治会	副会長	坂上 公三		×
14	公募	市民公募委員		多田羅 弘美		○
15		市民公募委員		白石 哲也		○

新居浜駅周辺まちづくり協議会（第1回）

議事概要

日時：平成26年1月30日（木）

午後2時から午後3時45分まで

場所：新居浜ウイメンズプラザ 研修室（2階）

1. 開会：新居浜市建設部 曾我部長より挨拶

2. 議事

（1）規約の制定

《質疑応答》

事務局	・ 先ほど、本会の規約を説明したが、ご質問等についていかが。
（異議なし）	
事務局	・ 異議なしということなので、規約（案）については、本会の規約とし、会議を進めていくこととする。

（2）会長の選出・副会長の指名

《質疑応答》

事務局	・ 会長の選出について、どなたか会長の推薦をお願いしたい。
（社）新居浜市観光協会 専務理事 亀井 喜一郎氏	・ 事務局で何か案があるのであれば、お示しいただきたい。
事務局	・ この提案について、ご意見等いかが。
（異議なし）	
事務局	・ 異議なしということなので、学識経験者の愛媛大学大学院教授吉井稔雄氏を会長としたいがいかが。
（異議なし）	
事務局	・ それでは、提案の通りとする。それでは、副会長の指名を吉井会長にお願いします。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	・ 副会長を新居浜商工会議所妹尾次郎氏にお願いします。

（3）会議の公開について

《質疑応答》

事務局	・ この会は、新居浜市審議会等の公開に関する要綱に基づき、基本的に公開を原則とします。ただし、今後会議の進行により、非公開とすることが適していると判断される場合は、非公開とすることを会長が本協議会に諮り、決定することとなります。
（異議なし）	

(4) 協議

<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 参考資料P12 の環境阻害要素図で県道国領高木線に交通事故の発生の可能性が高いという記述があるが、これは交通事故の履歴からのものなのか。それとも他の道路と同じという扱いでよいのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> この道路は線形については曲がりくねっていることや街灯がないなどの状況からそういった記述をしている。他の道路と同じ扱いという理解で構わない。
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差事業の要件については、新居浜駅は満たしていると考えてもよいのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 採択基準については、今の計画のままでは満たしていない。もし、連続立体交差事業をしていくのであれば、今後、道路計画の位置づけをしていく必要がある。他の都市でも通常、連続立体交差事業を行う際には、道路も同時に見直しを行う。
<p>新居浜工業高等専門学校校長 鈴木 幸一氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> この協議会では、議論する内容として鉄道高架に関することが示されているが、連続立体交差事業は現段階で実現が難しいという説明である以上、この場で議論してもよいのか。駅南のまちづくりの議論の中で、そこまで大きな議論ができるのか。それとも希望として意見を出せばよいのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道高架については、駅南地区のまちづくりをこれから考えていく際には非常に大きな課題であり、この結論が出ないと、先に進めることができないと考えている。 総合計画などの上位計画では、連続立体交差事業が厳しい中ではあるが、位置づけしている状況なので、議論をしないわけにはいかないと考えている。
<p>新居浜市農業協同組合 専務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新居浜駅の場合、南側に貨物基地がある。連続立体交差事業を行うなら、貨物基地を移転して高架にするのか。また、建設中の南北自由通路が邪魔にならないか。実際には高架が可能なのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 貨物基地は移転しなければ高架化は難しいという課題はある。それも含め、もし高架が必要ということならば、どこに移転させるのかという議論が必要である。貨物基地の移転については、この会議以外の会議も含め、議論していく必要がある。 南北自由通路にとらわれずに、長期的に見たときに高架化がどうなのかという視点で考えていただければと考えている。
<p>新居浜工業高等専門学校校長 鈴木 幸一氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> 50年先なら高架化の議論はあり得ると考えるが、この会議で例えば10年ぐらいのスパンの中で駅南側を開発するという視点で議論するのであれば、鉄道高架の議論はしなくて良いと考える。この会議の立ち位置を教えてほしい。

<p>新居浜市農業委員会 農地部会長代理 篠原 修氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道橋が老朽化し、その架け替えの際に高架化をどうするのかという話であればわかるが、新たに 10 億円かけて南北自由通路を建設している状況の中で高架化の議論は少しおかしいのではないか。
<p>(社)新居浜市観光協会 専務理事 亀井 喜一郎氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前には区画整理事業でまちがきれいになり、公園もできよかったが、元々あったホテルや食堂がなくなった。観光協会へは、1 時間ほど時間つぶしのできる所が駅前にないのかという来訪者からの問合せがある。北側でこれらの展開は難しいと考えると、南側に交流人口が増え、来訪者が便利なまちづくりやにぎわいづくりが必要ではないか。10 年、20 年先には南側にホテルや食堂、喫茶店ができればと考える。 ・ まちづくりの実現に向け南北一体化する必要があるのか、そういったことも踏まえ、高架化の話を進めれば良いのではと考える。
<p>新居浜市女性連合会協議会 総務 佐々木 利美氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前の区画整理が完成したというが、我々からすると商店街の誘致や来訪者の食事場所をどうしていくのかが疑問である。市長がおっしゃる「住んでよかった」まちにするには、北側をまちの顔としてきちんと誘致することも重要だと考える。愛媛国体もあるので、その時には新居浜がこんなまちだとアピールできるものになればと考える。
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連続立体交差事業は、先ほどの説明もあったように B/C が 1.00 を下回るということで、5 年、10 年のスパンを見ると実現性が難しいと考える。この会としては、完全に話をなくすというわけではないが、少し横に置いて話をするのか、事業がある状態で話をするのか、両方の話をするのか、どういう風に進めていくのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現実的な問題として、連続立体交差事業による南北市街地の一体化は難しい。その代りの一体化の方策を探るのが現実的と考える。30 年から 50 年のまちづくりを見据えながら、駅前の区画整理事業のように今後 10 年、20 年で実現させていくような議論をお願いしたいと考える。
<p>新居浜市農業協同組合 専務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南北一体化となると、アクセス道路が必要になってくるが、鉄道を高架するのではなく、道路を下げて整備することはできないのか。
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ やり方は色々あるが、南北連携してまちづくりをするということについては皆さん意見が一致している。
<p>新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般的に駅は北と南に出入口があるが、新居浜駅は北側しかない。南側からも乗降りできるような駅舎はできないのか。
<p>四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長 長戸 正二氏 (代理)宇野 匡和氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状ではそういった計画はない。そういった内容は地元自治体との協議によるものになるので、できるともできないとも言えない。確かに南側の開発となれば、貨物などの課題は出てくる。

<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連続立体交差事業については、近々の実現は難しい。南北市街地をいかに一体化するのが課題ということで、その課題の解消をこの場で知恵を出せばよいのではと考える。
<p>松木坂井自治会 自治会長 相原 悦滋氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の頃はSLがはしり、駅から家が見えていたが、その頃は駅北口から遠回りして帰る生活であった。歩道橋ができ、この度、エレベーター付の自由通路ができ、非常に便利になってきた。帰郷で新居浜に帰ってきたと思えるのは、歩道橋から周囲の山々を見たときである。 ・ 駅南側は別子銅山の産業遺跡など観光資源がある中で、直接駅へアクセスできない。駅裏中筋線は、新居浜商業高校の学生の通学路になっており、貨物トラックの通行が多く危険なので南側開発の後にでも歩道整備してほしい。また、駅南口広場ができて周りが何もないのでホテルや災害避難用の公園などを整備してほしい。将来のまちを見据えた都市計画としてのまちづくりを進めてほしい。 ・ 駅を利用する半分以上が南へ足を運ぶようなものにしてほしい。
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員のみなさんに駅南側の整備の方向として重点的にこんなことを考えてほしいということや問題意識等について、それぞれ意見をうかがっていききたい。
<p>新居浜商工会議所 観光まちおこし委員会 委員長 妹尾 次郎氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南北交通軸の方針をまず出さなければならない。連続立体交差事業は100%無理ということであれば、それに代わるものを考えていくことが必要と考える。また、JRの貨物列車は切り替え作業が必要で、その時、開かずの踏切になってしまう。 ・ 新しく南北連絡通路の整備や南口駅前広場の計画が進められているが、高速道路のインターチェンジからアクセスができるよう、南側も北側と同じようなメインとなるよう構想を考えたい。
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ あわせて車も大事だと思うが、歩行者の視点も大事だと考える。
<p>新居浜市女性連合会協 議会 総務 佐々木 利美氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅南側は駐車場が少ないように感じる。広い駐車場を設ければ、公園や災害避難用の広場に代わるものになるのではと考える。 ・ 車も歩行者もみんなが通りやすい道路の検討をしていただければと考える。
<p>(公社)新居浜青年会議 所 嶋田 純也氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発にあたって、駅裏中筋線が駅北側とつながればよいのではと考えるが、高架化が難しい中で、それ以外の考え方で、いろんなところからアクセスでき、駅北側と同様の開発をしていただければと考える。
<p>新居浜市農業委員会 農地部会長代理 篠原 修氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅南側は農協の敷地や建物が多くあるが、そこを何とかしていただければと考える。 ・ 市の人口は駅南側の方に半数以上が住んでいる。駅南側へもつながるようにしてほしい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅南側には農地が広がっているので、そこは開発できるのではと考える。
新居浜市農業協同組合 専務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅南側を活性化するには、まずは北側とのアクセス道路を整備することが一番である。駅裏中筋線や高専前の道路が延伸しないと開発は難しいと考える。スムーズにアクセスできるようにしてほしい。
新居浜市福祉施設協議会 副会長 住友 裕美氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的なところは分からないが、駅南側の活性化については、市民や市外の方のために南の出入口をつけ、南側には商業施設などがあればと考える。また休日の催し物などがあるようなスペースがあればと考える。 ・ バスについても南側にあれば便利と考える。
松木坂井自治会 自治会長 相原 悦滋氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 菊本線については駅裏中筋線につながると思うが、駅北側が商業などの中心とすれば、駅南側は別子銅山などの産業遺産があるので、アクセスしやすい広い幅員の道路ができればと考える。 ・ JAの施設を活用して常時営業して、野菜づくりができるような仕組みが必要と考える。課題図の南口駅前広場の南側の色塗りされているような場所と規模があればと思う。
市民公募委員 多田羅 弘美氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新居浜市は子育てにやさしいまちだと思うので、子供を連れて駅前に1日滞在できるようにホテルや公園、商業施設があり、あわせて子供の笑顔がみえるまちづくりをしていただければと思う。夢のある駅前にしていただければと思う。
市民公募委員 白石 哲也氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連続立体交差事業ができればと思うが、地下に駅があってもいいと思う。線路がなくなることで空間が生まれ、南北移動や公園もできるし、市外からの来訪者も移動しやすい。また、総合案内施設をつくることで、便が良くなればと思う。 ・ 駅前の活性化も必要だが、施設が集約しすぎると渋滞するので、ある程度の宿泊所、案内所があり、周辺の観光施設と連携するのが良いのではと考える。
新居浜工業高等専門学校校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状では、駅周辺でじっとできるような雰囲気がない。人間臭さがない。ちょっとしたレストランや喫茶店がないからだと思う。南北自由通路がどれだけ利用されるのかが活性化につながると思う。そのためには、商業施設、レストラン、公園など、人が留まれ、駅北側にはないものを持ってくるという発想がなければならない。 ・ 駅南側へ道路をアクセスするのが果たして良いのか。少し遠回りでも車をアクセスすることも考えられるのではないかと。人が歩いて駅南側へ来れるという、駅南側へ行けば留まることができるという役割を持たせればと考える。
(社)新居浜市医師会 副会長 中山 恵二氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ かねてからの念願である南北交通軸がなければ、いくら施設があっても迂回による不便さは解消できない。できれば駅裏中筋線からアンダーにするか、高専前の道路を延伸することで、南側開発をさらに活性

	<p>化させるのではと考える。建物と南北の道路を考えていただければと思う。</p>
<p>(社)新居浜市観光協会 専務理事 亀井 喜一郎氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南北の交通軸をどうしていくかが鍵だと思う。 ・ 夢のある駅になってほしい。それには、人が留まるような駅になってほしい。 ・ 正光寺山公園のように水路も利用し公園化するなど検討していただければと考える。
<p>四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長 長戸 正二氏 (代理)宇野 匡和氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南出入口の件は先ほど話したとおりであるが、我々としても南側が良くなるのは望ましいと考えている。新居浜駅は交通結節点なので、どう周辺とリンクしていくのが重要と考える。
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ みなさんの意見をきくと、やはり南北の交通軸をしっかりして自動車、歩行者、自転車の流れを良くしていくという意見が多かった。 ・ 交通はあくまでも目的であって、目的がなければ交通は流れない。駅南側に目的をもつような、レストランなどのにぎわいつくりが期待されているのではないかと思う。 ・ JRも商売できる施設を設けていただければとも思う。 ・ 北側のにぎわいも考慮すべきである。

以上